

中野 翔太

なかの しょうた

ピアノ

茨城県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社ジャパン・アーツ

住所：〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL：03-3499-8090 FAX：03-3499-8092

担当：寺沢 光子 E-mail：terasawa@japanarts.co.jp

© Taira Taira date



やってみたいアクティビティとコンサート

私は子供たちに、全ての子供たちが持っている音に対する純粋な感覚、感性を使う機会を作っていきたくと思っています。特定の音楽が作られた時代背景や、楽曲の構造といったものよりも、音を聴くという行為から直接受け取る感覚に意識を向けていくことができるような内容のアクティビティを行いたくと思っています。アクティビティの中では曲を演奏するだけではなく、例えばピアノで特定の音を使った音遊びなど、“音”に焦点を当てた内容も取り入れていきたいと思っています。コンサートでは、クラシックはもちろんのこと、ガーシュウィンなどジャズの要素も取り入れられた楽曲など、幅広くプログラムに取り入れていきたいと思っています。

自己PR

私はニューヨークでの生活が長く、ジュリアード音楽院でクラシックを学ぶ一方、自然とジャズにも興味を持ち学んできました。クラシックと共通する部分が多々ありつつ、即興という、クラシックの作曲家たちが活躍した頃は当たり前のように行われていたがいつの間にか廃れてしまった要素を含んでいるので、ワークショップでも、こうした即興の要素なども取り入れて、より自由な雰囲気の中で音楽を聴くことの楽しさを子供たちと共有して行くことが、私のおんかつでの活動の特徴の一つです。

PROFILE

1999年からジュリアード音楽院ブレ・カレッジに留学。同音楽院を経て、2009年に同大学院を卒業。第15回出光音楽賞受賞。これまでにデュトワ指揮／NHK交響楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、小澤征爾指揮／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、アシュケナーズ指揮／NHK交響楽団等と多数共演。

近年は、大植英次指揮／大阪フィルとガーシュウィン『ラブソディー・イン・ブルー』、ジョナサン・ノット指揮／東京交響楽団とシェーンフィールド『4つのパラブル』を共演、神奈川県民ホールで開催された『浜辺のアインシュタイン』に出演した他、坂本龍一氏の指名によりピアノとオーケストラの作品を演奏。圧倒的な技術に裏打ちされた、豊かな表現力と透明な音色が高く評価されている。

CDはオクタヴィア・レコードより「シューマンピアノ曲集」「ガーシュウィンピアノ曲集」「ラ・ヴァルス〜ラヴェル&コリリアーノ：

ピアノ作品集」の3枚をリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤、“ガーシュウィン”はあわせて優秀録音盤に選出されている。2021年に続き2023年も浜松国際ピアノアカデミーの講師を務めるなど、クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。